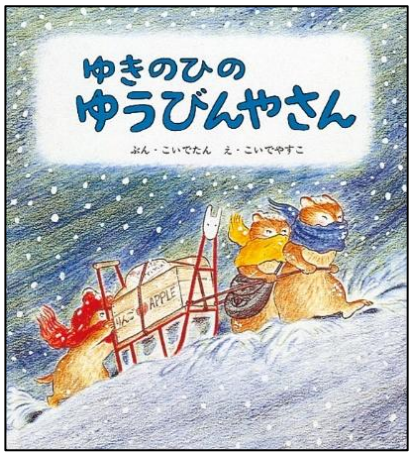
12月のおすすめ本



12月22日は冬至
あたたかいもの　いっぱい！







『 ゆきのひのゆうびんやさん 』

こいで たん／ぶん　こいで やすこ／え
福音館書店　E/コ　1992年発行

雪が降る日、三匹のねずみがおうちで過ごしていると、郵便屋さんがおばあさんからの荷物を届けにやってきました。郵便屋さんは風邪でふらふらしていたため、ねずみたちは代わりに配達をすることにしました。たくさんの動物たちに配達をして行きますが、最後の家に行く頃には雪がかなり強くなってしまい…。

『 ばばばあちゃんのマフラー 』

さとう わきこ／文・絵
福音館書店　E/サ　1997年発行



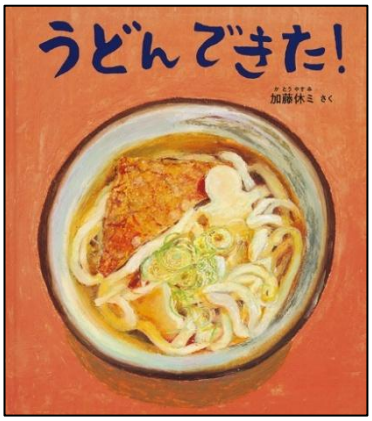


風邪をひいたお月さまに、マフラーを贈る約束をしたばばばあちゃん。遠いところにいるお月さまに、どうやって届けるか悩みながらも、寒そうなゆきだるまや、道端に咲いている花の風よけにもマフラーを巻いてあげます。みんなのためにマフラーを使うので、次第にボロボロになってしまい…。

『 うどんできた! 』

加藤 休ミ／さく
福音館書店　E/カ　2020年発行





うどんをうどん粉から作ってみよう。たくさんのうどん粉を出して、塩水と混ぜます。ふわふわの粉がぺとぺと指にくっつくけど、こねてこねて、お団子状になるまで、どんどんこねるよ。途中でねこちゃんの形を作って遊んでみたり、ビニールに入れて足で踏んでみたり…。まだまだ完成は先だけど、美味しいうどんが待ち遠しくなる絵本です。読んだら、うどんを作りたくなるかも！



